

報道関係者 各位

北海道におけるオセルタミビル(商品名:タミフル)耐性を示す

新型インフルエンザウイルスについて

北海道から、タミフル耐性を示すH275Yの遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスが分離され、薬剤感受性試験により薬剤耐性が確認されたとの報告がありましたので、その概要について、別紙のとおり、情報提供します。

# 抗インフルエンザウイルス薬「タミフル」に耐性を示す 新型インフルエンザウイルス（A/H1N1）の確認について

平成22年1月13日（水）16:00

北海道保健福祉部保健医療局健康安全室

（照会先：医療参事 山口 亮）

TEL 011-204-5104

FAX 011-232-2013

新型インフルエンザ患者から、オセルタミビル（商品名：タミフル）耐性を示すH275Yの遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスが検出され、薬剤感受性試験により薬剤耐性が確認されましたので、その概要をお知らせいたします。

なお、厚生労働省によれば、タミフルに対する耐性を持つ遺伝子変異は、ウイルスの病原性には直接影響を及ぼすものではないとされています。

## 記

### 1 検査結果

- 平成21年12月17日（木）、道立衛生研究所における検査（遺伝子解析）において、タミフル耐性マーカーH275Y検出。
- 平成22年1月7日（木）、国立感染症研究所における薬剤感受性試験において、タミフル耐性及びザナミビル（商品名：リレンザ）感受性を確認。

### 2 患者及び経過

#### (1) 患者

札幌市内在住の幼児（男）

#### (2) 経過

- |          |   |
|----------|---|
| 10月9日（金） | ・ 苫小牧保健所管内の親戚宅を訪問中に、咳症状出現                                     |
| 10日（土）   | ・ 肺炎のため苫小牧保健所管内の医療機関に入院し、治療<br>（タミフル及び抗生剤を投与（インフルエンザ簡易検査は陰性）） |
| 11日（日）   | ・ インフルエンザ簡易検査の結果、A型陽性   |
| 13日（火）   | ・ 解熱  |
| 15日（木）   | ・ 道立衛生研究所におけるPCR検査の結果、新型インフルエンザ感染を<br>確認（検体採取日：10月14日（水））     |
| 19日（月）   | ・ 回復し、退院  |

#### (3) 患者の接触者

患者の家族等に発症者はなく、患者周囲への感染拡大は認められなかった。

### 3 その他

- 道内におけるタミフル耐性遺伝子の確認は、2例目。（1例目は札幌市保健所）
- 全国では、1月12日（火）現在、タミフル耐性株が32例確認されている。

#### 【報道に当たってのお願い】

患者等の個人情報には、十分に配慮していただくようお願いします。